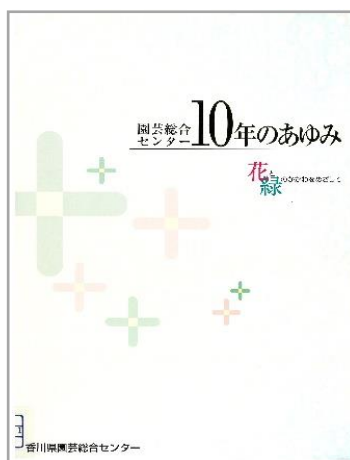


園芸総合センター10年のあゆみ



発刊を祝して

この度、香川県園芸総合センターが、開所 10 周年を迎えることとなりました。園芸総合センターは、本県農業の将来を展望し、園芸作物の優良種苗の安定供給をはじめ最新技術の普及や花と緑に囲まれた快適環境づくりを推進するなど花の総合的指導拠点施設として、昭和 62 年 4 月に開所いたしました。

以来、関係者の御尽力により県民により身近な施設として発展してまいっております。これも偏に、関係各位の御理解と御協力の賜物と深く感謝申し上げる次第であります。

本県では、県民待望の瀬戸大橋の開通に引き続き、新高松空港の開港、さらには、四国横断自動車道の整備が着々と進むなど、県勢発展の基盤は着実に整ってまいっております。こうしたことから、本県と京浜をはじめ京阪神など大消費地域との時間的距離が縮まる等により、花や生鮮野菜など特に鮮度を求められるものにつきましては、大きい経済効果と産地の発展につながるものと確信しております。

国際化や情報化、技術革新の一層の進展、価値観の多様化など社会情勢が大きく変化いたします中、今後は、時代の潮流を的確に把握するとともに、三大プロジェクトの整備効果を最大限に生かし、その恩恵を広く県民全体に及ぼすことにより、県土の均衡ある発展を図るとともに、物心ともに豊かで、活力に富み、文化の香り高い魅力ある田園都市香川の実現をさらに目指してまいることが重要であります。

このような時に当たり、都市と農村、活力とやすらぎという側面を兼ね備えた園芸総合センターの役割は、ますます大きいものとなっております。

開所 10 周年を契機として、今後とも、園芸作物の振興をはじめ本県農業の発展に積極的に努めてまいりたいと存じますので、県民皆様方の一層の御理解と御支援をお願い申し上げまして、御挨拶いたします。

平成 9 年 10 月

香川県知事 平井 城一

(7100630719)